「文化財フェア2025」委託業務仕様書

1 委託業務名

「文化財フェア2025」委託業務

2 委託期間

契約締結日から令和8年3月31日まで

3 委託料

2,458,000円以内（消費税及び地方消費税を含む）

4 文化財フェア2025の概要

(1) 事業の目的

若い世代の県民に地域文化財の情報を発信し、担い手不足の危機にある文化財に今後
も関わり続ける意欲を醸成することを図るため、気軽に文化財を「知る・触れる・体感
する」場を設け、文化財の魅力を知り、身近に感じてもらうための機会創出を図る。

(2) 開催時期：令和7年11月29日（土）（仮予約済）

設営、撤収はイベントの前後に行うこととする。

(3) 開催場所：エミフルMASAKI グリーンコート（伊予郡松前町筒井850）

(4) 内 容：文化財クイズの実施、文化財に関するステージイベント、文化財について体験 できるブースの設置等

(5) 対 象 者：県民

(6) 参加人数：500人程度

(7) 参 加 費：無料

5 委託業務内容

(1) 運営に関する基本的事項

- ・受託者は、イベントの企画、開催準備・撤収、運営から実績のとりまとめまで全ての業務を行うものとする。
- ・準備から開催までのスケジュール調整及び、ステージ出演者・関係機関等との連絡調整、当日の会場運営・進行管理等、全ての業務運営を県と協議の上実施すること。
- ・イベントの実施において必要な人員など運営体制等を盛り込んだ運営マニュアルを作成すること。なお、マニュアルには、事故発生時に対応可能な救急病院等を調査し、掲載すること。
- ・委託料には、会場借り上げ費、会場設営費、スタッフ人件費、必要とする資機材及び出展物の運搬費、看板等装飾物作成費、チラシ等印刷費等のイベント運営に係る一切の経費を含むこと。
- ・上記のほか、事業目的を達成するために効果的な業務を実施すること。

(2) 文化財クイズの企画・運営

- ・来場者がイベント会場を周遊しながら、気軽に参加できる文化財クイズコーナーの提案をすること。
 - ・クイズの内容は、県が用意するものとする。
 - ・クイズは8問程度とし、クイズパネルを作成するものとする。
 - ・クイズの参加者には全員にグッズをプレゼントすることとし、グッズについては県が用意するものとする。
- (3) 文化財に関するステージイベントの企画・運営
- ・文化財に関するステージイベントを提案すること。
 - ・準備から開催までのスケジュール調整及び関係機関・イベントの出演者・司会者等との連絡調整、当日の会場運営、進行管理、各イベント出演者のアテンド（接待）等、全ての運営業務を主催者と協議の上行うこと。併せて必要かつ適切な人員配置を行うこと。
 - ・会場内の音響、照明、舞台装置等の借上げ、設営・撤去を含む。
 - ・大きな音の出る楽器の使用は不可のため、留意すること。
- (4) 文化財体験ブースの企画・運営
- ・愛媛の文化財に関する体験ブースの提案をすること。
 - ・ブース数は最大5ブースとし、うち1ブースは文化財保護課公式インスタグラム「えひめのたから」のフォロワー数を増やす目的のブースとすること。「えひめのたから」ブースでは、県の用意したグッズの配布をすること。グッズを配布する方法については、提案の中を含めること。
 - ・身近に文化財があることを知ってもらうため、手を動かす等、楽しく体験できるブースとすること。
- (5) 広報・周知方法
- ・フェアを広く県民に周知するため、チラシを作成するとともに、新聞、テレビ、ラジオ、情報誌等を活用した効果的な広報を企画・実施すること。
- ＜チラシの仕様＞
- ・チラシ：A4版、フルカラー、両面、1,000枚（県配布分）
 - ・チラシについては、100枚ごとに仕切り紙を入れること。
 - ・納入期限：令和7年10月17日（金）
 - ・納入場所：愛媛県庁第一別館11階 文化財保護課
 - ・高解像度（保管用）と低解像度（ホームページ掲載用）の2種類のPDFデータをCD-Rに納めて納入すること。
- (6) 会場関係
- ・契約後、仮予約している会場の使用に係る契約や会場使用料の支払い等必要な手続きを行うこと。
 - ・会場の装飾・音響、会場の案内看板等の設営及び撤去等を行うこと。
 - ・設営・撤去などの作業時間等については、会場管理者と協議調整を行うこと。
 - ・イベント実施時の通路確保に留意することともに、必要かつ適切な人員配置を行うこと。
 - ・各テナントの営業を妨げないよう配慮すること。
 - ・関係者と判別できるような服装や名札、腕章等を着用すること。

(7) イベント当日の主な内容

- ・ イベント会場内の巡回、来場者の案内、各ブースへの円滑な誘導を実施すること。
- ・ 来場者数をカウントしてイベント終了後に報告すること。
- ・ 開催状況の写真撮影を行い、J P E Gデータで県に納品すること。なお、納品された写真データは、県が作成する当フェアに関するホームページや印刷物等に使用できるものとする。

(8) アンケートの実施

- ・ 県と協議の上作成したアンケートを印刷の上、可能な範囲で来場者に配布し、回収すること。（W e bアンケートの場合は、Q Rコードを印字したチラシを準備すること。）
- ・ 回収したアンケートを集計して報告書とともに提出すること。

6 事業計画書及び報告書の提出

- (1) 受託者は、契約締結後遅滞なく受託者が提案した企画提案書をもとにイベントの実施内容等の具体的な業務内容について県と協議の上、委託契約書に定める「事業計画書」を作成して県に提出すること。
- (2) 委託業務完了後、委託契約書に定める「業務報告書」を作成し県の検査を受けること。
- (3) 委託業務の実施状況について、県ホームページ等に掲載できる画像データを提出すること。
- (4) 県は、必要がある場合は、受託者に対して委託業務の処理状況について調査し、又は報告を求めることができる。

7 その他留意事項

- (1) 本業務の実施に当たっては、関係法令を遵守し、県と協議を重ねながら適切に履行すること。
- (2) 本業務の中で使用する映像・画像、技術等において、既に他者が著作権等を有する場合は、必要な全ての権利処理は受託者において行うこととし、これらに必要な費用は受託者の負担とする。
- (3) 広告物等に含まれる第三者の著作権その他全ての権利についての交渉、処理は受託者が行うこととし、その経費は委託金額に含むものとする。
- (4) 本業務により制作された成果品の一切の著作権（著作権法第27条及び第28条の権利を含む。）は、完了検査をもって全てを県に移転する。
- (5) 受託者は、県が認めた場合を除き、成果品に係る著作権人格権を行使できないものとする。
- (6) 成果品については、第三者の知的財産権を侵害していないことを保証すること。
- (7) 第三者が有する知的財産権の侵害の申し立てを受けた時には、受託者の責任（解決に要する一切の費用負担を含む）において解決すること。
- (8) 本業務の実施に際して知り得た秘密を他に漏らしてはならない。また、委託業務期間内及び委託業務期間終了後においても、当該業務で知り得た秘密、個人情報等の取扱いについて別記1「個人情報取扱特記事項」を厳守すること。

8 その他

- (1) 本仕様書に定めのない事項及び本仕様書に定める内容について疑義が生じたときは、県と

受託者が協議のうえ、定めることとする。

(2) 上記に関わらず、明示のない事項にあっても、社会通念上必要と思われるものについては、本業務とする。